

# 第2回ドローンを用いた熱環境観測研究会 (赤外線サーモグラフィカメラ & 産業利用ドローン セミナー)

私達の生活で広く活用されている「温度/℃」、世界で最も活用されている単位と言っても過言ではありません。その温度を可視化する装置「サーモグラフィ(カメラ)」の基本と応用を学ぶセミナーを開催します。  
また、最近話題の「ドローン」と「サーモグラフィ」の連携で産業・学術利用の可能性をご紹介します。

## セミナー内容

### 1部:サーモグラフィ

- 温度とは?
- 温度を測る?計る?量る?
- 赤外線と温度の関係
- サーモグラフィカメラとサーマルカメラの違い
- 撮影範囲と距離の関係
- 赤外線サーマルカメラとドローンの融合

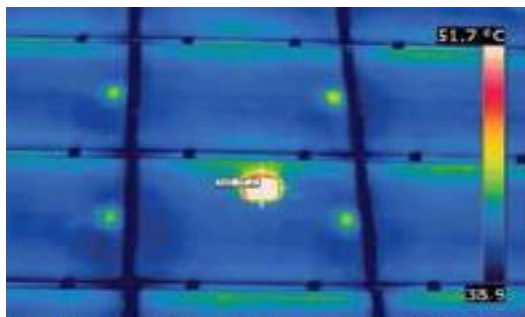
## サーモグラフィカメラ

## ドローン&サーマル

### 2部:ドローン

- ドローンの最新事情
- 航空法の強化の背景
- ドローンの将来性
- ドローンとサーマルカメラ融合の将来性
- ドローン・サーマル調査システムのご紹介

サーモグラフィカメラで測定した計測例



この太陽電池内のホットスポットは、電池が物理的に撮影していることを示しています。

サーマルカメラ搭載のドローン



- 【日 時】 2016年7月6日 13:30~17:00  
 【場 所】 京都大学 京都大学稲盛財団記念館大会議室  
 ( 京都府京都市左京区吉田下阿達町46 )  
<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/inamori/>  
 【定 員】 50名(先着順) 【参加費】 無料

セミナーのお申し込みはこちらから!

FAX03-6721-7946

フリガナ		
氏名		
会社名		
住所	〒 _____ - _____	
部署名		
メールアドレス	_____@_____	
	※携帯、フリーメールアドレスは受付完了のお知らせが受け取れない場合があります。	
電話 FAX	TEL _____	FAX _____

\*上記項目に記入頂くか名刺を貼り付けて下さい。

主催: 京都大学東南アジア研究所/総合地球環境学研究所 エリアケイパビリティープロジェクト  
 協賛: SkyLink Japan/フリーシステムズジャパン(株)